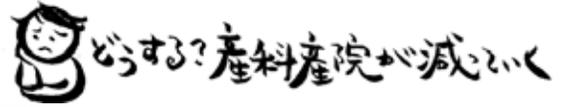


# ディスカッション大会



産む場所がない!

&希望するお産を実現できる場所がない!

全国で産科・産院施設が閉鎖しています。  
分娩予約のとれない妊婦さんが増えています。  
勤務先を失った助産師がたくさんいると思われます。  
過重労働で苦しんでいる医師・助産師がますます増えていくと予想されます。

地域のお産を一手に引き受ける施設では、十分に妊婦さんのケアができず、困っています。

ベッド数も増やせません。

妊産婦さんが安心して安全に出産するにはどうしたらいいでしょう。

医療者がよりよいケアを提供でき、なおかつ人間的にゆとりをもてる暮らしをするには、どうしたらいいでしょう。

今、産む場所をもとめて困惑している妊婦さんを、どうしたら救ってあげられるでしょう。

地域で、施設間でどのような連携をしたらいいでしょう。

みんなで現状を語り合い、今、実際に現場はどうなっているのかを知り、これから、どうしていったらいいのかを、いっしょに考えましょう。



【日時】 平成18年 6月4日 (日) 10時開場 10:30~15:00

【会場】 仙台市 太白区文化センター・展示室 (地下鉄長町駅の真上です。)

【参加費】 お母さん・一般・学生 500円 / 医療者 2000円  
お子様連れOK。 昼食をお持ち下さい。近くに飲食店もあります。

【参加申し込み】 宮城会場は申し込み不要。直接会場へおいで下さい。

【ご意見のご投稿】 参加する方も、しない方も事前アンケートにご協力ください。

[http://www.kumademakiko.com/dousuruosan/mailform01/dousuruosan\\_form.html](http://www.kumademakiko.com/dousuruosan/mailform01/dousuruosan_form.html)

上記インターネットアンケートフォームからお願いします。

裏面アンケートへの手書きFAX・郵送でも結構です。



【宮城会場 お問合せ】 とも子助産院 伊藤朋子 / TEL: 022-772-5960

FAX: 022-772-5961 eメール [tomoj@ma.mni.ne.jp](mailto:tomoj@ma.mni.ne.jp)

【「どうする?日本のお産」プロジェクト 総合事務局】

<http://sankairyuu.seesaa.net/>

熊手麻紀子 TEL: 080-3460-8858・FAX: 045-474-5007 [kumade@kumademakiko.com](mailto:kumade@kumademakiko.com)



このディスカッション大会は、母親・助産師・医師の有志による全国リレー企画です。

神奈川 5月14日(日) / 埼玉 6月25日(日) / 北海道 計画中





易共通アンケート

# ご意見ください

FAX022-772-5961

(メール・FAX・郵送で受け付けます。メールはHPに専用フォームがあります。)  
個人情報については、差し支えない範囲でご記入下さい。

〒981-3124 野村95-6 伊藤 あて

ディスカッション大会への参加 : 参加します 参加しません

参加される場合日時(会場) : 神奈川 ・ 宮城 ・ 埼玉 ・ 大阪 ・ 北海道

お名前 : \_\_\_\_\_ 職業 : \_\_\_\_\_

ご住所 : 市町村・区まで \_\_\_\_\_

勤務先、学校名または所属団体・グループ名 : \_\_\_\_\_

お電話番号 : \_\_\_\_\_ メールアド : \_\_\_\_\_

当日のディスカッションを効率よくすすめるために、事前にアンケートのご協力をお願いします。

下記項目について皆様の記述を資料にしたいと思えます。資料にお名前は掲載いたしません。  
ご意見が書ききれない場合、別紙へ記述して下さっても結構です。

1. あなたの身近な産科・産院について入院予約がとれない、産院を探せない、産院閉鎖の予定、人手やベッド数が足りない・・・など、現状をお書きください。
2. より安全で心豊かな出産環境を思う時、あなたが今、願うことや困惑していることはなんですか？
3. お産のセンター化( )が進む場合、妊産婦にはどんなことがおこると予想されますか？  
また医療従事者にはどんな影響があると予想されますか？
4. 行政に望むことはなんですか？
5. 医師・助産師の教育機関に望むことは何ですか？
6. 大きな病院に望むこと・できることは何ですか？
7. 地域のクリニック・診療所・助産院に望むこと・できることは何ですか？
8. マスコミ・情報発信者に望むこと・できることはなんですか？
9. 個人レベルでできることは何がありますか？



( ) お産のセンター化とは・・・ 健診は地域の産院・診療所で、分娩は総合病院で担う分業、お産の集約化。

上記アンケート記述は、ディスカッション大会当日に資料として配布いたします。(匿名掲載です。)  
また、皆様のご意見を幅広く公開するために「どうする？日本のお産」ホームページに掲載したいと思っております。地域によって現状が大きく異なりますので、地域名はそのままで、お名前は匿名で掲載させていただきます。文章内容については省略・校正などご相談させていただくこともあります。

\*上記アンケート記述をホームページ上に掲載してもよろしいですか？ はい ・ いいえ